

1. 科目名 (単位数)	発達心理学 (4単位)	3. 科目番号	PSMP1112
2. 授業担当教員	中野 真也		
4. 授業形態	講義	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>従来発達とは、乳児が成人に至るまでの心身の変化と捉えられてきた。しかし、今日では死ぬまでを発達の過程と捉える生涯発達の視点から、老年期の発達も注目されはじめている。また、老人だけでなく障害児(者)の発達も考えていく必要があり、発達心理学と福祉の関係を学習することの重要性が高まっている。</p> <p>そこで、本講義では、発達心理学の方法と考え方を学び、①認知機能の発達及び感情・社会性の発達、②自己と他者の関係の在り方と心理的発達、③誕生から死に至るまでの生涯における心身の発達、④発達障害等非定型発達についての基礎的な知識及び考え方、⑤高齢者の心理について学ぶ。</p>		
8. 学習目標	生涯発達の視点から、誕生から死に至るまでの過程を学ぶ。正常な発達と発達の障害を対比しながら理解する。その中で、講義概要の①～⑤を学び、説明できるようになる。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>レポート課題を2つと、学習内容の確認試験を実施する。レポート課題1は、冬休み明けを提出期限とし、それまでに「講義で扱ったテーマを1つ選び、その概要をまとめた上で、心理学的支援にどう活かすか」について論じること。レポート課題2は、「講義内容を踏まえて、自分のこれまでの発達を振り返り、今後の自分をどう成長させていくか」について論じること。学習内容の確認試験は、発達心理学の重要なトピックに関する理解度全般を問う内容とし、授業内で実施する。各自で教科書の指定箇所を読むなど、事前事後学習に励むこと</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 下山晴彦・佐藤隆夫・本郷一夫 (監修) 林創 (編著) 『公認心理師スタンダードテキスト1 2 発達心理学』 ミネルヴァ書房、2019</p> <p>【参考書】 林洋一 (監修) 史上最強図解 よくわかる発達心理学 ナツメ社、2010</p> <p>*その他、必要に応じて適宜資料を配布する</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>次の1、2について理解し説明できるか。</p> <p>1. 生涯発達の視点から、誕生から死に至るまでの過程</p> <p>2. 正常な発達と発達の障害の理解と支援</p> <p>○評定の方法</p> <p>平常点 (授業態度・授業への参加・授業内諸活動) 50%</p> <p>まとめの課題 (テスト・レポート・発表などの活動) 50%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>発達心理学は、人の成長・変化を時間軸で見えていく視点であり、人間のさまざまな問題を捉える際に必須の知識となります。ライフサイクルの各段階における発達課題、認知機能及び感情・社会性の発達、自己と他者の関係の在り方と心理的発達など、さまざまな点から子どもが大人になっていく過程を理解しようと努めてください。また、発達理論を参照とし、自分自身のこれまでとこれからについて考えてみてください。</p> <p>適宜グループワークなどを行い、講義内容について疑問を持ち、自分で考え質問するなど、主体的に参加することを求めます。そのため、講義や他の人に迷惑をかけるような行為、身勝手なふるまいなどは厳しく指導します。成績評価の50%が平常点であり、授業態度によって単位取得ができない場合もあります。</p>		
13. オフィスアワー	時間帯は決まり次第、授業時に通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション:発達心理学をなぜ学ぶのか①	事前学習	シラバスを一読する
		事後学習	講義概要、学習目標、成績評価の方法の詳細を確認する。
第2回	オリエンテーション:発達心理学をなぜ学ぶのか②	事前学習	発達心理学について自分なりに調べておく。
		事後学習	発達心理学を学ぶ意義についてまとめる。
第3回	公認心理師のための発達心理学①	事前学習	教科書2～11ページを読んでおく。
		事後学習	教科書2～11ページをまとめる。
第4回	公認心理師のための発達心理学②: 演習・討議	事前学習	教科書2～11ページを読んでおく。
		事後学習	教科書2～11ページをまとめる。
第5回	発達の生物学的基礎①	事前学習	教科書12～25ページを読んでおく
		事後学習	教科書12～25ページをまとめる。
第6回	発達の生物学的基礎②: 演習・討議	事前学習	教科書12～25ページを読んでおく。
		事後学習	教科書12～25ページをまとめる。
第7回	感覚と運動の発達①	事前学習	教科書28～41ページを読んでおく。
		事後学習	教科書28～41ページをまとめる。
第8回	感覚と運動の発達②: 演習・討議	事前学習	教科書28～41ページを読んでおく。
		事後学習	教科書28～41ページをまとめる。
第9回	アタッチメント(愛着)の発達①	事前学習	教科書42～53ページを読んでおく。
		事後学習	教科書42～53ページをまとめる。

第10回	アタッチメント(愛着)の発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 42～53 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 42～53 ページをまとめる。
第11回	認知の発達①	事前学習	教科書 54～69 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 54～69 ページをまとめる。
第12回	認知の発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 54～69 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 54～69 ページをまとめる。
第13回	社会性の発達①	事前学習	教科書 70～79 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 70～79 ページをまとめる。
第14回	社会性の発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 70～79 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 70～79 ページをまとめる。
第15回	感情と自己の発達①	事前学習	教科書 80～91 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 80～91 ページをまとめる。
第16回	感情と自己の発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 80～91 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 80～91 ページをまとめる。
第17回	遊びと対人関係の発達①	事前学習	教科書 92～103 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 92～103 ページをまとめる。
第18回	遊びと対人関係の発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 92～103 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 92～103 ページをまとめる。
第19回	言語と思考をめぐる発達①	事前学習	教科書 104～119 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 104～119 ページをまとめる。
第20回	言語と思考をめぐる発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 104～119 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 104～119 ページをまとめる。
第21回	定型発達と非定型発達①	事前学習	教科書 158～172 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 158～172 ページをまとめる。
第22回	定型発達と非定型発達②: 演習・討議	事前学習	教科書 158～172 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 158～172 ページをまとめる。
第23回	青年期①	事前学習	教科書 120～131 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 120～131 ページをまとめる。
第24回	青年期②: 演習・討議	事前学習	教科書 120～131 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 120～131 ページをまとめる。
第25回	成人期①	事前学習	教科書 132～145 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 132～145 ページをまとめる。
第26回	成人期②: 演習・討議	事前学習	教科書 132～145 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 132～145 ページをまとめる。
第27回	老年期①	事前学習	教科書 146～157 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 146～157 ページをまとめる。
第28回	老年期②: 演習・討議	事前学習	教科書 146～157 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 146～157 ページをまとめる。
第29回	まとめと復習①: 学習内容の確認	事前学習	教科書と講義内容をおさらいしておく。
		事後学習	理解が不十分だった点を復習する。
第30回	まとめと復習②: 発達心理学の知見を活かす	事前学習	これまで学んだことを、自らの体験と今後の成長に照らし合わせて考えてみる。
		事後学習	学びを今後の成長に活用する。